

ウィリアム・L・ホワイト著 「米国アディクション列伝— Slaying the Dragon —」
 ～アメリカにおけるアディクション治療と回復の歴史～

「先ゆく仲間」たちが経験してきたことは、私たちの治療と回復にとって貴重な道標です。アディクション回復支援の先進国であるアメリカでも体系だった歴史書は数少ないのですが、このたびジャパンマックではホワイト氏の著作『米国アディクション列伝』を翻訳・刊行いたします。450ページを超える大著ですが、我が国においても治療と回復を考えるには必読の書です。《予定価格 3,500円》

「歴史は至高の長老である。新たに確認されていく各世代の教訓は、吸収すべきものだ。これから紐解かんとする物語は、そうした訓育の万華鏡である。それはある問題と、それに応えるべきして生まれたその専門分野の話である。その問題と専門家らのダンスーより広範な政治的・経済的・宗教的・文化的勢力のリズムのなかで振り付けされたダンスーの物語である。これから展開されるのは、アメリカにおける依存症治療の歴史とそこからの回復を構成する人々、諸機関、出来事、そしてアイデアを綴った、実に魅惑的な物語である。」 ～ はじめに より～



オリジナル版

『米国アディクション列伝 (Slaying the Dragon)』アメリカにおけるアディクション治療と回復の歴史 目次

- 第1部 19世紀におけるアディクションの出現と個人の回復運動
 - 第1章 アディクション医療の種と個人の回復運動
 - 第2章 ワシントンニアンの復興
 - 第3章 友愛節制協会と改心クラブ
- 第2部 アメリカにおけるアディクション治療の誕生
 - 第4章 酩酊者ホームと収容所の興亡
 - 第5章 酩酊者ホームと収容所：治療哲学・手法・成果
 - 第6章 4つの施設の歴史
 - 第7章 アディクション治療のフランチャイズ化：キーラー・インスティテュート
 - 第8章 アルコール依存症、他の依存症の奇跡薬
 - 第9章 アルコール症治療としての宗教的改宗
- 第3部 アルコール症治療へのアプローチの進展 1860年～1940年
 - 第10章 アルコール症治療の設定：1900年～1940年
 - 第11章 治療と抑制の物理的手法
 - 第12章 アルコール、薬物依存への心理的アプローチ
- 第4部 麻薬やその他の薬物依存の治療
 - 第13章 麻薬やその他の薬物依存の治療：1880年～1925年
 - 第14章 麻薬、その他の薬物依存の治療：1925年～1950年
- 第5部 AAと現代アルコール症運動
 - 第15章 アルコホーリクス・アノニマスの誕生——小史
 - 第16章 アルコホーリクス・アノニマスのプログラム
 - 第17章 AA批判とAAの遺産
 - 第18章 AAと、アルコール症者に対する専門的ケア：1935年～1960年
 - 第19章 現代アルコール症運動」その核心
 - 第20章 「現代アルコール症運動」とその周辺を取り巻く事情
- 第6部 20世紀中葉のアディクション治療
 - 第21章 「ミネソタ・モデル」の誕生と広がり
 - 第22章 20世紀中葉に於けるアルコール症治療
 - 第23章 20世紀中葉におけるアルコール症の治療：治療方法
 - 第24章 20世紀中葉の薬物依存症治療：新しいアプローチの始まり
 - 第25章 20世紀中葉における薬物依存症治療：その2
- 第7部 20世紀後半のアディクション治療
 - 第26章 アディクション治療の現代的発展
 - 第27章 現在のアディクション治療—影響力のある思想と治療技術の発展
 - 第28章 パークサイド—豊かな遺産と教訓的な物語
 - 第29章 結びにあたっての歴史の教訓に関する考察



著者 ウィリアム L ホワイト